

ワークショップの内容及び講師プロフィールのご紹介

【前半ワークショップ】

演劇に関する4つの科目(演出・演技(熊木)・ダンス・演技(納谷))の中から好きな科目にエントリーして受講することができます。

【演出】9/15(月・祝)13:00～16:00 市民交流プラザ控室 401

《講座内容》

演出家は、映画監督や指揮者のような役割です。作品を作るときには台本を元にイメージを膨らませていきますが、そのためには台本を読むようにならなくてははいけません。この講座では、その「読み方」ということと、演出家にとって大切な「伝える」ということについて考えてチャレンジしていきます。俳優に興味がある方にもオススメです。



《講師・前田透プロフィール》

劇作家・演出家・役者。音響や音楽制作もたまに。札幌を拠点に活動する。

劇団・木製ボイジャー14号代表。

ヒューマンのメンバー。

また、演劇公演以外にも小・中学校や高校への演劇ワークショップ講師の活動も行っている。

日本劇作家協会北海道支部所属。

【演技(熊木)】9/28(日)13:00～16:00 市民交流プラザ控室 402

《講座内容》

「台詞を喋るとはどういうことなのか」「相手の台詞の受け止め方」「演技をするためにはまず何をどう考えれば良いか」など演技の入り口となる考え方や身体の在り方について、実際に声を出したり、身体を動かしたりしながら実践し体感します。

演劇のシアターゲームを中心に行いますので、演技未経験でも取り組めるプログラムとなっています。



《講師・熊木志保プロフィール》

江別市出身。大麻高校時代に演劇部に所属し全国大会出場を果たす。

桜美林大学総合文化学群演劇専修卒業。

2017年10月より札幌座座員となる。

札幌座の中堅俳優として、本公演のメインキャストでの出演が続いている。

また、小学校・中学校・高校でのワークショップ講師を務めるほか、石狩の子供劇団「碧い海」の演出も手掛ける。

《講座内容》

- ・ストレッチから始まり
 - ・ウォーキング(舞台の上を歩くにあたり様々な歩き方のトレーニング)
 - ・体幹トレーニング(芯のあるぶれない動きをする為の筋力トレーニング)
 - ・基盤となるステップ(ダンスを行う上で基礎となるステップのトレーニング)
 - ・身体の使い方、見せ方(舞台上で必要かと思う動きができるような表現トレーニング)
 - ・ポーズのレパートリー増やし
 - ・最後にすべてを応用できる振り付けを渡すので 成果発表へと完成させます。
- 最初からできなくてもいいので、踊る事 体で表現する事への知識の貯金などの思いで、ぜひチャレンジしてみてください！



《講師・西野留以プロフィール》

北海道札幌出身、4 歳よりクラシックバレエを始め、6 歳から Fe dance studio にてオールジャンルを学び 幼少期より数々の舞台を踏み、ダンスコンテスト等でも全国優勝を果たす。

2018 年 北海道未来チャレンジ基金・文化芸術第 1 期生として選出されロサンゼルスに留学。帰国後は道立三好太郎美術館にてダンス公演を行う。現在も文化芸術北海道アンバサダーとして 北海道を拠点に様々なダンスシーンにて活動中。

<講師・西野留以経歴>

- 2015 年
 - ・”東方神起 LIVE TOUR 2015 WITH” 札幌公演出演
- 2017 年
 - ・芸王グランプリダンスコンテスト全国優勝
- 2018 年
 - ・北海道未来チャレンジ基金 文化芸術第 1 期生として選出されロサンゼルス留学
 - ・”ENEOS × DREAMS COME TRUE ドリカム 30 周年前夜祭 ENERGY for ALL”北海道公演出演
- 2020 年
 - ・レバンガ開幕戦オープニング振付
 - ・札幌文化団体フェスティバル舞台部門 芸術選賞受賞
- 2021 年
 - ・CHIMERA A-SIDE 北海道にて準優勝
- 2023 年
 - ・”DREAMS COME TRUE WONDERLAND 2023” 黒ドリダンサー出演



《講師の所属するスタジオ紹介》

Fe dance studio(エフィーダンススタジオ)は、南平岸にあるダンススタジオです。幼少期から訓練しているメンバーが講師として在籍し 現在もプロダンサーとして 様々な活動をしているダンススタジオです。

【演技(納谷)】11/8(土)9:00~12:00 市民交流プラザ控室 402

《講座内容》

「セリフを喋ることが演技ではない!」「発信よりも受信が大事!」という演技論をベースに、シアターゲームを中心とした、演技者としての基礎を身につけるためのカリキュラムをおこないます。



《講師・納谷真大プロフィール》

早稲田大学卒業後、富良野塾を経て、様々な劇団に役者として参加。2001年、処女戯曲作「EASY LIAR!」が『北の戯曲賞』優秀賞を受賞。

2004年、イレブン☆ナインを結成。

2022年、北八劇場の芸術監督に就任。

【後半ワークショップ】

後半全9回のワークショップで宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」上演に取り組みます。

11月30日(日)13:00～16:00 市民交流プラザ控室 402

参加者で「銀河鉄道の夜」の戯曲を声に出して読んでみる(本読み)

公演までの流れの説明

各スタッフワーク(演出・舞台監督・音響・照明・道具・衣装・制作)について、どのようなことをするのか解説

12月7日(日)9:00～12:00 シアターZOO

キャスティングの発表(予定)

再度本読み

各スタッフワークの役割分担の決定

次回(1/6)までに準備しておくことを説明

1月6日(火)～1月10日(土)13:00～16:00 シアターZOO

1月11日(日)・1月12日(月・祝)9:00～16:00 シアターZOO

※1月12日 14:00～発表会を行います

★演出→作品全体のイメージを形にするため、アイデアを出してキャストやスタッフと協力しながら稽古を進めます。映画の「監督」のようなポジションです。(担当講師:前田・熊木)

★キャスト→実際に体を動かしたりセリフを話して演じます。演出やスタッフと協力してアイデアを体で表現します。(担当講師:前田・熊木・中野)

★舞台監督→各セクションの流れを把握してスムーズに公演本番が行われるように管理・進行します。(担当講師:前田・竹屋)

★音響・照明→稽古を見ながらプランを考え、実際に機材に触れながら、演技や音と合わせて操作をしてみます。(担当講師:竹屋)

★道具・衣装→稽古を見ながら小道具や衣装などをセレクトしたり、作成したりします(担当講師:熊木・中野)

★制作→宣伝の方法を考えたり、お客様をお迎えするロビーの装飾や、チケットの準備、当日の受付対応を行います(担当:演劇財団)

《演出・前田透からのコメント》

演劇は集団でのものづくりです。一つの台本を出発点に、俳優、演出、音響や衣装など裏方のスタッフの人も、それぞれみんなが身体と頭を動かしてアイデアを出し合っていきます。今回は、『銀河鉄道の夜』という作品を上演します。

俳優だけではなく、演出やスタッフなどにも挑戦することができます。

俳優の人は、舞台に立つことになります。役になりきる必要はありません。舞台上で役を演じるということについて一緒に考えていきましょう。

スタッフは、照明、音響、舞台美術や衣装など幅広く募集します。どれも作品の鮮やかさやスケールの大きさを左右するやりがいのある役割です。

また、演出というのは、全体の設計図を描いて、作品をより魅力的に引き上げていくためのいくつかの作戦をチームのみんなに伝えていく役割です。

はじめての事があっても、知らない人ばかりでも大丈夫です。

ぜひ、一緒に演劇をつくりましょう。

《銀河鉄道の夜 あらすじ、解説》

ジョバンニという孤独で空想好きな少年は、ある夜、気がつくと友人であるカムパネルラと一緒に銀河鉄道に乗っていました。二人は宇宙のいろいろな星をめぐり、たくさんの乗客たちと出会い、人生について考えるようになります。そして、帰ってきたジョバンニはある事実を知ることになります。

この作品は宮沢賢治が書いた小説を元にした戯曲です。原作は今から 90 年ほど前に書かれたものですが、今でも大人から子供まで、たくさんの方々に愛読されています。その幻想的な世界や魅力あふれる登場人物たちは、アニメやゲームなどでもモチーフとして使用されているほど、現在の創作物に大きな影響を与えています。



《講師・前田透プロフィール》

劇作家・演出家・役者。音響や音楽制作もたまに。札幌を拠点に活動する。劇団・木製ボイジャー14号代表。ヒュー妄のメンバー。また、演劇公演以外にも小・中学校や高校への演劇ワークショップ講師の活動も行っている。日本劇作家協会北海道支部所属。



《講師・熊木志保プロフィール》

江別市出身。大麻高校時代に演劇部に所属し全国大会出場を果たす。

桜美林大学総合文化学群演劇専修卒業

2017 年 10 月より札幌座座員となる

札幌座の中堅俳優として、本公演のメインキャストでの出演が続いている。

また、小学校・中学校・高校でのワークショップ講師を務めるほか、
石狩の子供劇団「碧い海」の演出も手掛ける。



《講師・竹屋光浩プロフィール》

2011 年札幌ハムプロジェクト★東京支部旗揚げから参加し、プロデューサーすがの公のもとでほぼ全ての公演の照明を担当。2014 年から舞台照明家として活動をはじめ、2019 年舞台照明チーム「ヘリウムスリー」旗揚げ。現在は札幌と東京で活動中。



《講師・中野葉月プロフィール》

北海道札幌市出身。2022 年より劇団清水企画に所属し舞台を中心に活動中。

主な出演として「INDEPENDENT:SPR23+ ラストデート・ハートレイン」
(演出・脚本)、ポケット企画第 10 回公演「さるヒト、いるヒト、くる」、札幌演劇
シーズン 2025 参加作品 intro「ハワイの地平線、テキサスの水平線」など。